項目	=	主要施	策 • 月	成 果 ・	予	算 執 行	実 績		
1. 総 括	総 括 本町の下水道は、士幌市街を特定環境保全公共下水道事業で、中士幌市街を農業集落排水事業として整備され、地域住民の保健衛生面において重要な役割を果たしている。士幌市街の下水道本管(コンクリート管)は、ひび割れ・隙間等の影響で本管へ地下水が侵入し、処理場の処理能力に支障をきたしていることから、止水(38か所)を行い、また町道26号線車道部のマンホール劣化に伴う修繕(20か所)を行った。士幌終末処理場においては、今後の改築更新を実施するための長寿命化計画策定基礎調査を行った。平成26年度の水洗化普及状況は、士幌市街で99.1%・中士幌市街で95.2%となり、今後も水洗化の普及を図らなければならない。経営面においては、歳入総額150,839千円、歳出総額140,633千円で差引10,206千円を翌年度に繰り越すことになった。歳入内訳では、料金収入58,926千円、一般会計繰入金77,884千円、社会資本整備総合交付金3,240千円、その他収入10,789千円となり、一般会計繰入金は1,446千円の増となった。歳出内訳では、一般管理費11,338千円、士幌・中士幌の両施設の管理費73,869千円、公債費55,426千円となった。使用料の徴収状況は、催促に出向くなど完納に努力したが、収入未済額として過年度分208件4,422,415円、現年度分44件713,720円となった。今後は、一般会計からの繰入金に依存しているなかで、効率的な維持管理を行い、経費節減に努めなければならない。								
2. 下 水 道 経 営 費	士幌市街汚水管内止水委託業務 6, 士幌終末処理場長寿命化策定委託業務 6, 町道26号線既設マンホール蓋修繕 8, 士幌終末処理場発電機修繕 1, 士幌汚水処理施設 監視装置修繕					6, 64 6, 48 8, 07 1, 44	2 千円 0 千円 8 千円 3 千円 2 千円		
3. 公 債 費	前年度未償還残高 212,502千円 本年度事業債発行額 0千円 本年度償還金額 46,963千円 本年度末未償還残高 165,539千円								
4. 普及状況	平成27年3		()前年度						
	地区名区分		士幌	士幌地区		士幌地区	計		
	処理区域内人口(人)			(3, 209)		(770)		(3, 979)	
	60 TO 1 (1)			3, 162 (3, 181)		773 (729)		3, 935 (3, 910)	
	処理人口	(人)	(人)		736		3, 871		
	普及率	(%)		(99. 1) 99. 1		(94. 7) 95. 2		(98. 3) 98. 4	
		(← m³)	(319)		(65)			(384)	
	大学生小里	(1113)		311 (51, 029) 50, 197		67		378	
	料金収入	(千円)	1			(8, 647) 8, 729		(59, 676) 58, 926	
	(参考)								
		供 用開始年度	処理面積 (ha)			処理能力 (m³/日)	管渠延長 (km)	放流先	
	士幌地区	S58. 4	171			1,400	25. 9	音更川	
	中士幌地区	S62. 10	49	ディッ	チ法	277	7.8	稲穂川	